

農業生産法人

株式会社オルタナティブファーム宮古

[沖縄県：活動期間5年]

畑（サトウキビ）～食卓（お砂糖）まで！
五感を使って「美味しく・楽しく・学ぶ」食の循環

観光と結びついた体験の提供

一般観光客や団体向けに、宮古島の畑で実施するプログラムを1日3回・通年開催しています。食育プログラムに参加いただき五感を通じて美味しく・楽しく・学ぶことで、日常生活に身近な砂糖とバナナについて、食材への理解と感謝の気持ちを育み、食生活に対する関心の向上につなげています。



サトウキビの収穫



サトウキビジュースの試飲

オンラインのメリットを活かして

コロナ禍で移動自粛が求められる中、オンラインでの体験型の食育プログラムを開始。距離（遠路宮古島に来るための予算・時間が不要）・会場（大会場が不要）・参加人数などの制約を受けず、広く食育活動を普及できるツールとして力を入れています。幼稚園児・小学生・大学生向けのオンライン食育プログラムも行っています。



宮古島から
オンライン中継！



現地開催と同様の食育プログラムの提供を目指して

オンライン開催で距離が離れていても、現地開催と同様に食育プログラムとしての価値を提供できるように様々な工夫を凝らしています。参加型を意識して体験キットを使うことを基本とし、植え付け体験したサトウキビの苗は、その後1年間かけて栽培フォローを行っています。高校生向けにはSDGsの観点での取組紹介、一般向けには科学・歴史・生物・地理・経済など、様々な切り口でサトウキビ栽培～製糖の話題を提供しています。双方向的コミュニケーション、没入感の演出、冒頭に宮古島の紀行・文化の紹介を入れるなどの工夫も行っています。



「お家でリモート農体験」の体験キット



オンライン体験の特徴を活かして、例えば多拠点を接続しての、①島内の農漁業の複数事業者が連携したプログラム提供や、②宮古島と県外の学校間交流の企画など、まだまだ可能性は広がると思っています。

農業生産法人
株式会社オルタナティブファーム宮古
松本 克也